

日本産業理学療法研究会

日本産業理学療法研究会2021年度学術事業

産業理学療法普及啓発セミナー

メインテーマ： 産業理学療法の「きっかけ」を考える

- ▶ 開催時期：2021年12月18日(土)
- ▶ 4テーマ（シンポジウム形式）
- ▶ 1セッション(60分)
 - 一人10～12分講演 × シンポジスト3名：30分
 - 参加者からの質疑・座長とのディスカッション：30分

10：00～	開会（事務連絡）
10：05～11：05	テーマ1
11：15～12：15	テーマ2
13：15～14：15	テーマ3
14：25～15：25	テーマ4
～15：30	閉会（事務連絡）

テーマ1

理学療法士による企業への健康支援事例と介入のきっかけ

▶ シンポジスト1

川又華代（中央労働災害防止協会）

企業の労働安全対策の実践例ときっかけ

▶ シンポジスト2

岩倉浩司（株式会社HumanWorks）

農業における人間工学的アプローチの実践例と介入のきっかけ

▶ シンポジスト3

塩山洸祐（JFEスチール西日本製鉄所）

企業の健康経営・健康増進への支援事例と介入のきっかけ

座長：川又華代（中央労働災害防止協会）

テーマ2

職場から始める労働者支援の事例ときっかけ

▶ シンポジスト1

大塚未来子（社会医療法人 敬和会 大分岡病院 ）

腰痛予防対策への取り組み事例ときっかけ

▶ シンポジスト2

原田禎二（社会福祉法人若山会 特別養護老人ホーム若葉苑）

転倒予防対策における取り組み事例ときっかけ

▶ シンポジスト3

久原聡志（産業医科大学病院）

理学療法士としての両立支援への参画

座長：和中秀行（独立行政法人労働者健康安全機構神戸労災病院）

テーマ3

団体(組織)としての労働者の健康支援 ～日本産業理学療法研究会の今後の活動を考える～

▶ **シンポジスト1 半田一登 (日本理学療法士協会 参与)**

前会長としての産業理学療法に対するこれまでの日本理学療法協会のあゆみと推進

▶ **シンポジスト2 佐々木嘉光 (日本理学療法士協会 常務理事)**

日本理学療法士協会の職能活動の最前線

▶ **シンポジスト3 : 岡原聡 (日本産業理学療法研究会 代表理事)**

学術団体としての日本産業理学療法研究会の目指す姿 (ビジョン・ミッション・バリュー)

座長 : 岡原聡 (日本産業理学療法研究会)

テーマ4 企業（市場）のニーズを考える

▶ シンポジスト1

篠原 正紀（みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社）

企業の健康保険組合向け施策事例や健保の抱える課題・ニーズ

▶ シンポジスト2

阿左見 崇（イオン株式会社）

企業の人事・労務担当が求める従業員の健康課題とニーズ

▶ シンポジスト3

森本 真弘（MS&ADインターリスク総研株式会社）

保険会社の視点からの企業における健康経営・労働安全における課題とニーズ

座長(司会進行)：川村有希子（株式会社FiNC Technologies）

本セッションは、理学療法士ではない企業のご担当者様より、簡単な事業概要と現場の課題、事前に収集した研究会会員からの質問にお答えいただく形でご講演いただきます